

## 令和8年度都立上野高校における教科指導の重点

| 重点科目 | 重点課題   | 取組   | 発展的取組   |
|------|--|--|---|
| 国語   | 「読むこと」「書くこと」の指導の充実   | 論理展開を的確に捉え、要旨をまとめることができる指導   | 小論文模試の実施  |
| 地歴   | 「主体的・対話的で深い学び」につながる授業作りをする                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入学共通テストの問題分析を複数の分析資料を使い各教科担当で行い教科指導に生かす。</li> <li>・学習の見通しを生徒が持てるように、毎時間学習課題を提示し、学習内容・活動に応じた振り返りの場面を設定し、生徒の主体的な活動を促すようにする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地歴教科担当で共通テストの分析会を開き、思考力・情報処理能力を要求される問題へのアプローチ法を検討する。</li> <li>・「社会的な見方・考え方」を働かせ、深い学びによって思考・判断したことを適切に表現する力を身につけることで、知識技能に加えて、思考力・判断力を要する入試問題に対応したり、「探究」にアプローチできるように、学習方法についての教科会を開催する。</li> </ul> |
| 公民   | 「主体的・対話的で深い学び」につながる授業作りをする                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入学共通テストの問題分析を複数の分析資料を使い各教科担当で行い教科指導に生かす。</li> <li>・学習の見通しを生徒が持てるように、毎時間学習課題を提示し、学習内容・活動に応じた振り返りの場面を設定し、生徒の主体的な活動を促すようにする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民教科担当で共通テストの分析会を開き、思考力・情報処理能力を要求される問題へのアプローチ法を検討する。</li> <li>・「社会的な見方・考え方」を働かせ、深い学びによって思考・判断したことを適切に表現する力を身につけることで、知識技能に加えて、思考力・判断力を要する入試問題に対応したり、「探究」にアプローチできるように、学習方法についての教科会を開催する。</li> </ul> |
| 数学   | 数学Ⅰ・Ⅱ・A・B・C(ベクトル)まで全員が基礎基本、発展の内容まで身に付け、数学受験をやめさせない指導       | 数学のよさを認識し、積極的に数学に取り組もうとさせる工夫。粘り強く数学的論拠に基づいて判断し、問題解決の過程を振り返って考察を深める授業内容。  | 1学年から応用問題、論述問題、入試問題にふれ、簡潔・明瞭・的確に表現する力をつける授業の実施。   |
| 理科   | 自然を探究する能力や態度を養う学習活動の充実                                     | 科学技術の成果と日常生活の事例から興味関心を高めるよう努める。身近な事象に関連した観察、実験を行っていく。入試対策の講習を開講する。   | 近年の入試問題より身近な事柄に関連した問題を解説したり、新課程における思考力・判断力を求める問題に対しても解答に導くか検討していく。実験することで、探究の方法やレポートのまとめ方について学習する。  |
| 保健体育 | 生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を主体的・協働的な学びを通じて育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時のラジオ体操・5分間走・筋力トレーニングを3年間継続実施し、基礎体力の向上を図る。</li> <li>・協働学習を通じて、主体的な態度を養い、安全管理能力・表現力・リーダーシップを育成し、主体的・対話的な深い学びを促進する。</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器(タブレット端末)を活用した運動フォームの動作分析・練習計画の最適化を図るとともに、学習記録(電子ノート)による省察を通じて、内省的思考力の育成を推進する。</li> </ul>  |
| 芸術   | 生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力の育成                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の教科会で芸術三科としての指導目標と共通事項についての確認</li> <li>・生徒が相互に作品を鑑賞できる環境整備</li> <li>・定期的な科会における芸術三科お互いの授業内容についての情報交換等の機会の充実</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表や講評の機会を取り入れ、作業や制作の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業内容の考案と実施</li> <li>・各種芸術発表会・展覧会等の周知活動の充実</li> </ul>   |

## 令和8年度都立上野高校における教科指導の重点

| 重点科目 | 重点課題   | 取組  | 発展的取組  |
|------|--|---|--|
| 英語   | リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの4技能の総合的な向上                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて模擬試験を実施し、共通テストや各大学の入試問題に対応できる力を養う。</li> <li>・ALTやJETを活用した授業やパフォーマンステストを行う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後にJETとスピーキング練習ができる環境を整える。</li> <li>・学んだ文法等を使って自分の意見を書くライティング課題を与える。</li> </ul> |
| 家庭   | 自己の日常生活に即した実践的・体験的活動                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実験・実習や演習を多く用い、実践的能力を身に付けさせる。</li> <li>・各自に考えさせると同時に周囲との意見交換を行い考えを深める授業の実施</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科室横に貼られた、様々なコンクールへの応募を促す</li> <li>・自分の生活で実践させる</li> </ul>                      |
| 情報   | 問題の発見・解決に向けて、事象を情報とその結び付きの視点から捉え、情報技術を適切かつ効果的に活用する力を育む | 問題解決を主眼に置き、解決に向けて情報技術を効果的に活用させる取り組みを様々な場面で体験させる。  | 共通テストを常に意識させ、問題演習をPスタディやスタディサプリ等で随時行っていく。  |